

「令和」を祝う残留日本兵家族の会挨拶
(令元年 5 月 29 日 (水) 11:00 於：大使公邸)

シンチャオ、カック・クイ・ヴィ！

- 本日は、新たな時代「令和」の始まりを共に祝うため、13 家族の皆様、小松さん、ザンさん、伏原さん、船山さんに公邸にお越しいただき感謝申し上げます。特に、1 家族 2 名の方（堀さん兄弟）は、残留日本兵家族会への初めての参加となります。
- 2 年前の 2017 年 3 月、ベトナムを訪問された当時の天皇皇后両陛下は、4 月 30 日に御退位され、上皇陛下・上皇后とされました。そして、5 月 1 日、新天皇皇后両陛下が即位し、日本は「令和」という新しい時代を迎えています。
- 「令和」とは、美しい調和（Beautiful Harmony）という意味です。
- 今回、ベトナム各地から参加いただいた皆さんと共に、日本の新時代、「令和」を祝う機会を持てることをとてもうれしく思います。
- 2 年前、天皇皇后両陛下がベトナムを初めて御訪問された際、皆様の多くは両陛下と懇談の機会をもたれました。皆様にとって、様々な思いをもたれた貴重な時間であったと思います。私自身、皇后陛下がスアンさんを抱きしめられた際の感動を今も鮮明に覚えています。
- 同年 10 月、皆様の多くは訪日されました。多くの方にとって初めての訪日でした。お父さんのお墓が判明し、初めてお墓参りできた方、お父様の遺骨を持ち帰ることが出来た方など、様々なドラマがありました。また、皇居に加え、お父さんが到着した舞鶴港も見学されました。
- 皆様の訪日の模様は、日本のテレビ及び新聞で報じられました。その結果、戦争に絡む日越間の歴史をより多くの日本人が知ることができ、ベトナムに対する親近感を新たにしました。
- 上皇陛下・上皇后陛下にとって、天皇皇后としての「最後の外国ご訪問国」は、ベトナムでした。両陛下は、ベトナムご訪問、皆様との出会いを「和歌」

にされました。天皇陛下として迎えられた「最後の国賓」もベトナムの国家主席ご夫妻でした。両陛下は、ベトナムをととても重視いただきました。

- 本日、上皇・上皇后陛下の平成30年の歩みの本、新天皇皇后両陛下のお写真を用意しております。また、既に昨年、皆様にお届けした皆様の訪日報告書も用意しています。
- ベトナム各地に住まわれている皆様にごうして公邸に集まっていただき、共に「平成」時代をふりかえるとともに、「令和」新時代の到来を共にお祝いできることを幸いに思います。
- 本日は新たなご家族にも参加いただいておりますが、この機会が御家族の皆さんの親交を深める場となること、そして、「令和時代」においても皆様と日本の「絆」が引き続き深まることを心より期待致します。
- 最後に、皆様の御健康、日越関係の一層の発展を祈念し、私の挨拶とさせていただきます。

(了)